



要望書第 23 号
持参

火葬場等の誘致に関する要望書

平成30年2月1日

金勝山 阿弥陀寺

火葬場等の誘致に関する要望

春寒の候 貴職におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は、本市発展のため各種施策の推進にご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、市議会におかれましては、「栗東市人口ビジョン」を踏まえた「栗東市総合戦略」を推進される中で、現在、将来的な需要増加に対応できる草津市営火葬場の運営について、広域行政協議会において検討されていると伺っております。

一方、当山阿弥陀寺は室町時代の前期に隆堯法印によって開かれた歴史と伝統のある近江浄土宗の根源の寺院であります。現在は、金勝地域の浄土宗檀信徒の信仰の拠点として、阿弥陀寺護持会によって運営を図っているところであります。こうした中で、護持会において阿弥陀寺の将来的なあり方について長年検討を重ね、今般改めて「近代的な火葬場等の誘致」を市当局に対して要望することになりました。

つきましては、当山の所有山林（東坂地先）に近代的な火葬場等の総合施設を整備いただきますよう要望いたします。

平成30年2月1日

栗東市議会議長 小竹 庸介 様

金勝山 阿弥陀寺

住 職 奥村 泰祥



総 代 鵜飼 重明



〃 奥村 市衛門



〃 澤 幸司

